

令和2年3月24日

報道関係者 各位

## 令和2年4月1日付島原市人事異動内示について

本日、令和2年4月1日付人事異動の内示を行いましたので、お知らせします。  
その他、不明な点がありましたら、下記までお尋ねください。

今回の異動の対象職員数

	職員数
部長級	9人
課長級	15人
班長級	38人
一般職	62人
計	124人

<市長コメント>

現在、日本はもとより世界各国で新型コロナウイルスによる感染者の数が増加しています。長崎県においても3月14日には壱岐市で感染者が発生し、本市においても3月16日には「島原市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、対策に取り組んでいるところです。今後の対応について先行き不透明な点もあろうかと思いますが、市民の皆様と一丸となって、この非常事態を乗り越えていきたいと思っております。

さて、令和2年4月1日付の人事異動を発表いたします。

令和2年度は、市民一人一人が幸せを実感し、希望と誇りを持って安心して暮らせる、元気でにぎわいのあるまちづくりを目指し、移住・定住の促進等の人口減少対策などのほか、本市が抱えている諸課題へ対応するため、限られた職員数の中でそれぞれの経験や個性が生かされ、組織としての力が発揮できるよう、適材適所への人事配置といたしました。

異動の規模は、退職者を含めて部長級9人、課長級15人、班長級38人、一般職62人の合計124人となっております。

主な特徴としては、

- 1つ目に、地域文化の活性化や文化財保護をより一層推進するため、社会教育課の「生涯学習班」、「歴史・文化班」を「社会教育文化班」、「文化財保護推進室」に改編し、社会教育課の体制を強化いたしました。
- 2つ目に、政策企画課「企業立地推進室」のすべての事務を産業政策課へ移管するとともに、産業政策課「産業企画班」の農林水産関係計画等の事務について、農林水産課に「農業政策班」を新設し事務を移管することにより、農林水産業をより一層推進するための体制を強化いたしました。
- 3つ目に、令和2年度に実施される「国勢調査」に対応するために、総務課に担当班長を配置し、実施体制の強化をいたしました。
- 4つ目に、退職者17人の補充と新規採用職員17人の適所への配置を行いました。
- 5つ目に、東日本大震災の被災地支援として、宮城県山元町へ職員を1名派遣し、人的支援を継続して行います。
- 6つ目に、女性職員の課長職、班長職への登用を行いました。
- 7つ目に、中堅・若手職員の人材育成を目的として、内閣府、国土交通省、環境省への派遣を継続して行います。また、新たに、国土交通省雲仙復興事務所への派遣を行います。
- 8つ目に、長期在職職員の異動及び自己申告を考慮した適正配置を行いました。同じ部署に5年以上在籍した職員は、原則として人事異動の対象としました。

以上が、今回の人事異動についての主な特徴です。

なお、データが必要な場合は、秘書人事課人事班あてご連絡してください。



有明海にひらく湧水あふれる  
火山と歴史の田園都市 島原

担当：市長公室秘書人事課人事班 本田  
電話：0957-62-8010  
E-mail：jinji@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん